

安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025

のキャッチフレーズが決定しました!
～おいしさ磨く
千葉の水～

千葉県営水道では、平成18年度に「おいしい水づくり計画」を策定し、「おいしくなります!ちばの水」、平成28年度からは「おいしくなったよ!千葉の水」をキャッチフレーズに、安全でおいしい水づくりに取り組んできました。

高度浄水処理の導入や残留塩素の低減化などの技術的な取組のほか、水道出前講座や水質検査体験などの水道水を知っていただくための取組を進め、平成18年度には約3割であった「水道水の飲み水としての満足度」は現在では約8割まで向上してきたところです。

令和3年度からは「おいしさ磨く 千葉の水」をキャッチフレーズに、皆様のもとに安全でおいしい水道水をお届けしてまいります。

応募のあった
297作品の
中から
決定しました。



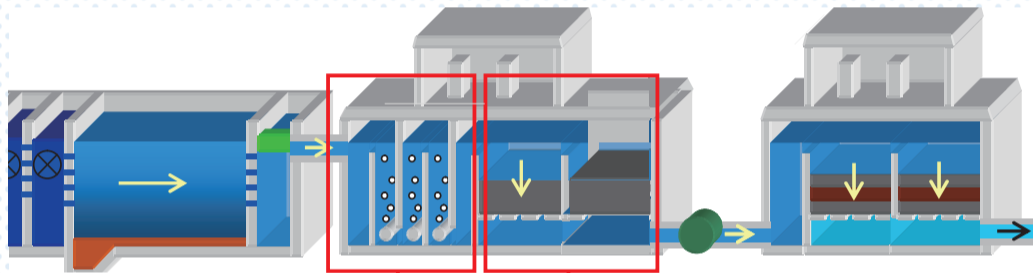
～水質編～

○高度浄水処理って?

通常の浄水処理では、沈でん池からろ過池を通して、水をきれいにしています。

高度浄水処理では、通常の浄水処理に加えて「オゾン接触池」と、「活性炭吸着池」を通すことで、色やにおいのもととなる原因物質を取り除いています。

千葉県営水道では、ちば野菊の里浄水場などに導入しています。

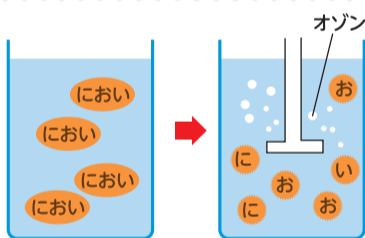


沈でん池
にごりの固まりを沈でんさせる。

ろ過池
さらにきれいにするために砂の層を通してこす。

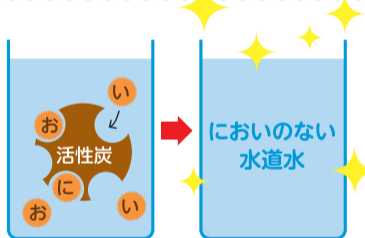
オゾン接触池

色やにおいのもとをオゾンで分解する。



活性炭吸着池

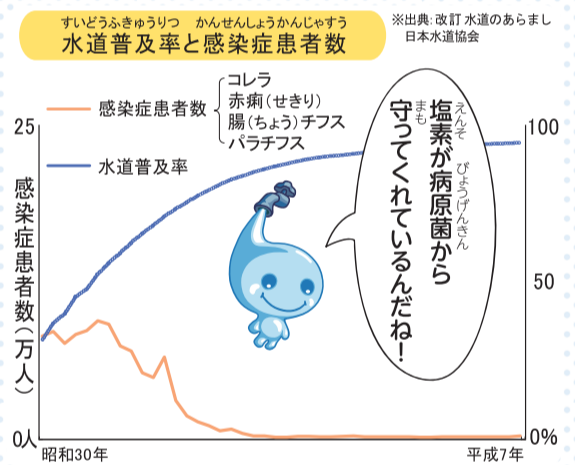
オゾンで分解された色やにおいのもとなどを活性炭で吸着させる。



○残留塩素の低減って?

水道水は、病原菌などに汚染されず、衛生的かつ安全でなければなりません。そのため、水道水は必ず塩素消毒し、蛇口における残留塩素濃度を0.1mg/L以上とすることが水道法令で定められています。

一方、残留塩素濃度は浄水場・給水場からご家庭に届くまでに徐々に減っていきます。水道水の安全性を確保するには、浄水場・給水場で塩素を注入する必要がありますが、濃度が高いと水道水のおいしさを損なうといわれています。そのため、千葉県営水道では水道水の安全性を第一に留意しながら、浄水場・給水場で塩素を適正量注入し、残留塩素の低減に努めています。



集合住宅にお住まいの方は 給水方式の確認をしましょう

令和元年の台風では、停電により集合住宅の給水ポンプが停止して、水道水が出なかった建物がありました。そのような場合でも「直結給水栓」などが設置されている場合は、その水栓を活用できることがあります。

災害に備え、建物の管理者の方に、建物の給水方式、直結給水栓や非常用給水栓の有無、設置場所、利用しても良いかなど、確認されることをおすすめします。

給水方式について

【直結給水方式】

直結直圧式給水方式… 水道本管の水圧をそのまま利用して直接給水する方式。(水道本管水圧等の条件を満たす場合、3階まで可能)

直結増圧式給水方式… 水道本管の水圧のみでは最上階まで水を上げられないため、増圧ポンプにより各階まで水を上げて給水する方式。

【貯水槽式給水方式】

水道本管の水をいったん貯水槽(受水槽)に貯留し、ポンプにより各階まで水を上げて給水する方式。

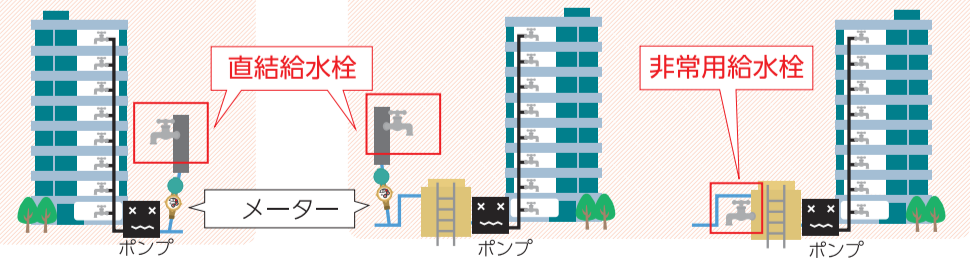
これがあれば大丈夫!

【直結給水栓】…… 水道本管の水圧で給水できます。(水道本管が断水していない場合)

【非常用給水栓】… 貯水槽(受水槽)に溜まっている水を使うことができます。

【直結増圧式給水方式】

【貯水槽式給水方式】



新たに各給水栓の設置をお考えの方は、お近くの水道事務所・支所にご相談ください。

直結給水栓の活用 で検索